

京都の伝統産業

Traditional Industries of Kyoto

能面



能舞台で使われる能面は約 80 種類ある。素材は檜で叩き鑿、各種の彫刻刀で打ち上げる。表には胡粉を膠で説いたものを塗り重ねサンドペーパーで丹念に磨く。目・眉・髪は墨で描き、唇は朱墨や紅で表情をつくってゆく。能面は「彫刻」と「絵画」の融合した工芸であり、裏の漆塗り、目・歯入れの金工、髪・髭の植毛等各種の技法を必要とする工芸である。

制作：京都市

京都の伝統産業

Traditional Industries of Kyoto

能面



能舞台で使われる能面は約 80 種類ある。素材は檜で叩き鑿、各種の彫刻刀で打ち上げる。表には胡粉を膠で説いたものを塗り重ねサンドペーパーで丹念に磨く。目・眉・髪は墨で描き、唇は朱墨や紅で表情をつくってゆく。能面は「彫刻」と「絵画」の融合した工芸であり、裏の漆塗り、目・歯入れの金工、髪・髭の植毛等各種の技法を必要とする工芸である。

制作：京都市